２．全体研修資料
（3）全校研究③

令和４年度　全校研究③実施計画

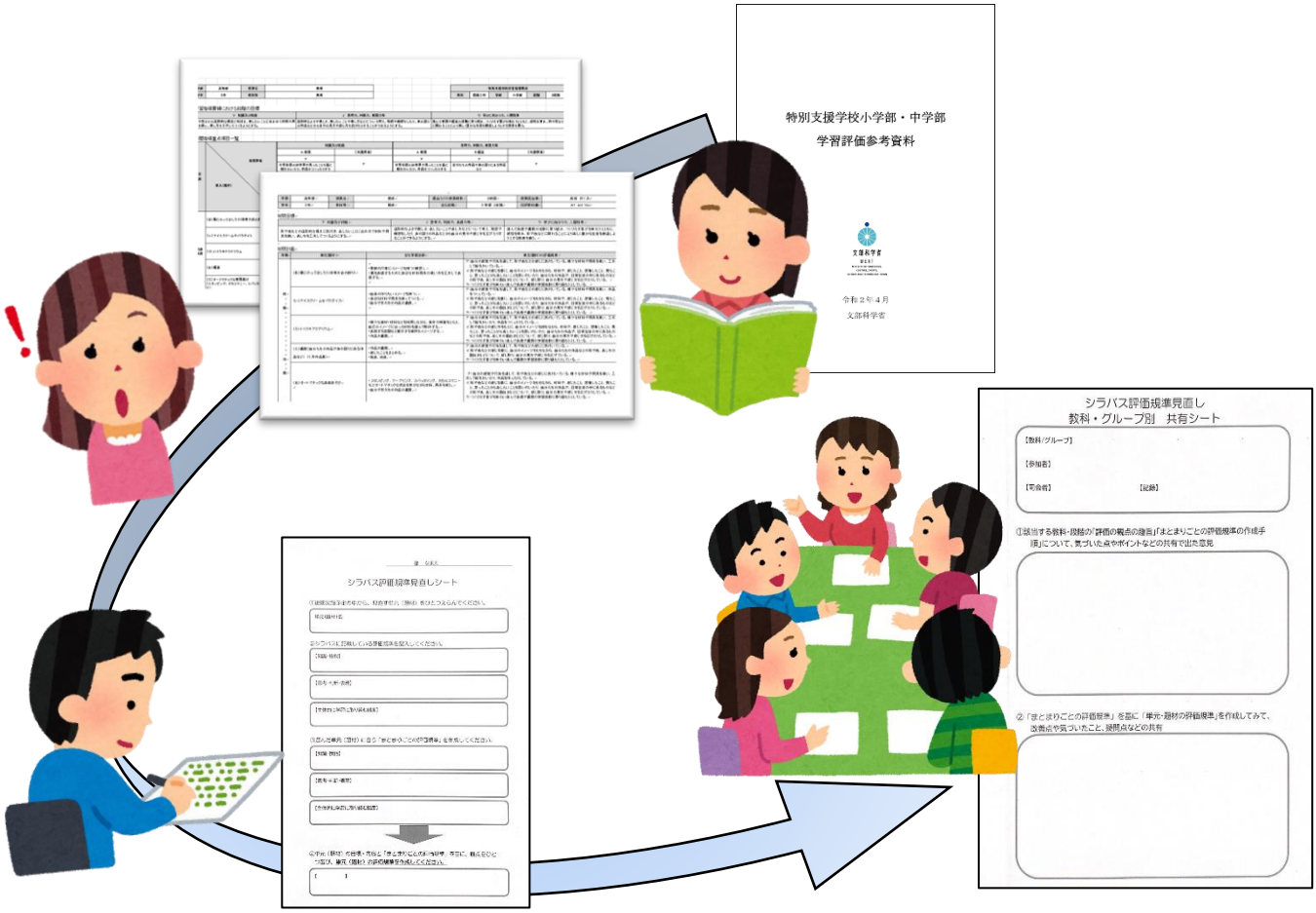
つながりが見える！わかる！

～シラバス作成から評価まで、教科の視点で子どもたちの成長を捉えよう！～

１．目　　的　全校研究①②の内容を踏まえて、各自で記載しているシラバス（様式１）の評価規準を用いて、各教科で育成すべき資質・能力に沿った評価規準作成の手順を体験し、該当教科の観点のポイントや評価規準の改善点を共有する。

２．研修方法　ワークショップ（各学部の実態に合わせてグルーピングを行う）

３．研修内容　運用中のシラバス（様式１）に記載している評価規準を用いて、ワークを行う。

①『特別支援学校小学部・中学部　学習評価参考資料』より、該当する教科・段階の「評価の観点の趣旨」「まとまりごとの評価規準の作成手順」の確認と、気づいた点やポイントの共有。
②各自持参した授業シラバスを基に、後期に予定している単元・題材の評価規準と照らし合わせる。
③各自で「まとまりごとの評価規準」を作成し、それを基に単元・題材に即した評価規準を作成する。
④個人ワークを通して気づいた改善点や疑問点などをグループで共有する。

４．研修の流れ（イメージ）